

PRESS RELEASE



報道ご関係者各位

2012年3月5日

2012年度パシフィック・リーグレギュラーシーズンスポンサーに、 一昨年、昨年度に引き続きマニライフ生命保険株式会社が決定

マニライフ生命保険株式会社(代表執行役社長兼 CEO: クレイグ・ブロムリー、以下マニライフ生命)、プロ野球パシフィック・リーグ6球団[※]による共同事業会社、パシフィックリーグマーケティング株式会社(本社: 東京都港区、代表取締役社長: 中村家國)とパ・リーグ6球団は、マニライフ生命が2012年度パシフィック・リーグレギュラーシーズンのスポンサーとして協賛することに合意しました。

パシフィックリーグマーケティング株式会社: 代表取締役社長 中村家國は、次のように述べています。

「マニライフ生命様によるご協賛は今回で3シーズン目となり、継続してスポンサーをいただけたことに大変嬉しく、感謝致しております。特筆すべきは6球団個々の活動に共感をいただき、評価をいただいたことについては、各6球団の励みでもあり今後益々各球団の独自性とリーグ全体での一体感を創出していくべく努力が必要であると感じるとともに身の引き締まる思いでもあります。

3月30日に開幕する今年のパシフィック・リーグペナントレースも混戦が予想されますが、各球団が全力で戦い抜き皆様に共感をいただけるよう尽くしていく所存です。」

マニライフ生命は、2010年度からパシフィック・リーグレギュラーシーズンに協賛しており、野球を通して社会貢献・社会奉仕するというプロ野球の理念と、地域に密着してその理念を成し遂げようとするパ・リーグ6球団の姿勢、野球ビジネスの新しいスタイルの確立とリーグ振興のために行動するパシフィックリーグマーケティング株式会社の活動に共感し、引き続きこの協賛を通じて、野球の発展に更に貢献していきます。

また、2012年度パシフィック・リーグのスポンサーとしての協賛について、クレイグ・ブロムリー社長兼 CEO は、次のように述べています。

「私たちマニライフ・グループは、2012年6月に設立125周年を迎えます。マニライフ生命は、その長きに渡りマニライフ・グループに受け継がれている社会貢献の理念を掲げ、厚いご信頼をいただけるプロフェッショナルな生命保険会社として、より良い社会作りに貢献してまいります。

日本の国民的スポーツ、プロ野球の人気を担う一方の旗頭であるパシフィック・リーグの各球団様は、北海道から九州まで全国に拠点を展開し、それぞれが新しくユニークな地元ファンサービスの地道なご努力を重ね、新世代のファン作りに成功されてこれられており、マニライフ生命としても強い共感を得るところです。

引き続き2012年度パシフィック・リーグのスポンサーとなる機会を得られましたことを、非常に嬉しく思っており、昨年、シーズン開幕直前に起きました東日本大震災の混乱を乗り切った力を糧に、共にパ・リーグ人気、プロ野球人気の更なる振興に資することができれば幸いです。」

※パ・リーグ6球団 : 北海道日本ハムファイターズ、東北楽天ゴールデンイーグルス、埼玉西武ライオンズ
千葉ロッテマリーンズ、オリックス・バファローズ、福岡ソフトバンクホークス

マニユライフについて

マニユライフ生命保険株式会社（「マニユライフ生命」）は、マニユライフ・ファイナンシャル社のグループ企業です。

マニユライフ・ファイナンシャルは、主にアジア、カナダ、米国を中心に事業を展開しているカナダ系大手金融サービス・グループです。マニユライフは信頼に支えられ、その信頼に真摯に応える企業として、また力強さに満ち、明日を切り拓く企業として、人生で最も重要な資金面の決断を行う際の解決策を、お客さまにお届けすることを旨として、2012 年で創業 125 周年を迎えました。同社職員、エージェントおよび販売パートナーの国際的なネットワークを通じて、世界各地の数百万のお客さまに経済的保障や資産運用・形成のための商品・サービスをご提供しています。また、世界各地の機関投資家のお客さまには、資産運用サービスもご提供しています。マニユライフ・ファイナンシャルとその子会社の管理運用資産は、2011 年 12 月 31 日現在 5,000 億カナダドル(4,910 億米ドル)となっています。カナダおよびアジア地域ではマニユライフ・ファイナンシャル(マニユライフ)として、米国においては主にジョン・ハンコックのブランドで事業を展開しています。マニユライフ・ファイナンシャルは、トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、また、香港証券取引所では「945」で取引されています。マニユライフ・ファイナンシャルについての詳細はウェブサイト (www.manulife.com) をご覧下さい。マニユライフ生命のウェブサイトは次の通りです。(www.manulife.co.jp)